

1. 令和3年度北海道ブロックにおける災害廃棄物処理計画策定支援モデル事業

【事業目的】宗谷、後志、オホーツク総合振興局管内の各自治体(全市町村の他、廃棄物処理広域連合、一部事務組合等を含む)を対象に、令和3年度内に計画骨子案を作成することを目的とした支援

事業項目	実施時期・回数
①勉強会の開催	各振興局ごとに10月の中旬に実施
②ワークショップの開催 ・課題に応じた講義を行うとともに、これに対応したワークシートの作成方法について説明 ・自治体等の間で、各課題について計画に記載すべき内容について意見交換	○宗谷総合振興局:10/8、11/24、1/18 ○後志総合振興局:10/12、12/3、1/26 ○オホーツク総合振興局:10/14、11/30、1/28
③市町村ごとの災害廃棄物処理計画骨子(案)の作成支援 ・ワークシートや計画策定に必要な情報を提供し、その進捗管理及び内容の照査、修正や助言 ・骨子案を作成する際に「平時の備えの重要な事項」について整理するためのチェックリストの配布	
④自治体からの相談対応 ・計画策定にあたっての相談事項について、適宜回答 ・最も多い相談事項は、水害及び津波に関する建物被害の把握の方法 ・仮置場候補地の選定方法や焼却施設の稼働日数の算出方法について相談があり、参考事例を示しながら対応	

